PhotoClub,

美少女写真館 Part-Ⅲ ......恐怖の館編

by. HARD

【ゲーム・ストーリー】

以前、お世話になった美少女写真館に、新人が５名加入したと言う情報を耳にした私は、大した必要も無いのに、社費を横領して撮影へ出掛けた。（とにかく出来の良いスナップを撮って帰れば取材費としてごまかす事が出来るのだ！頑張ろうー!!）

さて、やって来ました美少女写真館！　ウィーク・ディ，AM 7:45,　こういう時だけは早起きが出来るのが、男！　私はやっぱり男!!

美少女写真館“*Phot Club, YES* ”は、池橋の本町に在る４階建てのビルで、１階では写真屋を経営し一般の人のネガの現像やプリント。記念撮影などで生計を立てています。

１階と２階に写真撮影の為のスタジオを持っています。

１階の受付カウンターでは、水無瀬郁ちゃんが毎日接客をしています。何を隠そう、彼女自身が、この美少女写真館のオーナーなのです。

また、モデル・クラブも経営しています。その為２階から４階は、彼女達モデル・クラブのメンバーの下宿となっているのです。

今現在、メンバーは最初の10名に、新たに加入した新人５名の15名おります。専属のカメラマンは誰なんだろうか？または、そんな人いるのだろうか？などと堅苦しい事は考えずに、とにかく実際に出向いて新人の女の子を写して見ようと、美少女写真館を訪ねました……。

店に入ると、水無瀬郁ちゃんの御挨拶！

＃１，　いらっしゃいませっ！　御久振りですねっ！　しかも、こんな早くに……。

＃２，　ウンッ！　お早うっ！　ところで、モデル撮影出来る?!

＃１，　えっ？　モデルですかー……。　そうねぇ….ちょっと日が悪いわね……ほら、今日は平日でしょ！　潤や智恵達は、学校に行っちゃうし、優子姉さんは出勤だしさ、亜衣姉さんは夜勤明けで今頃はダウンだし……私はカウンターがあるから……。

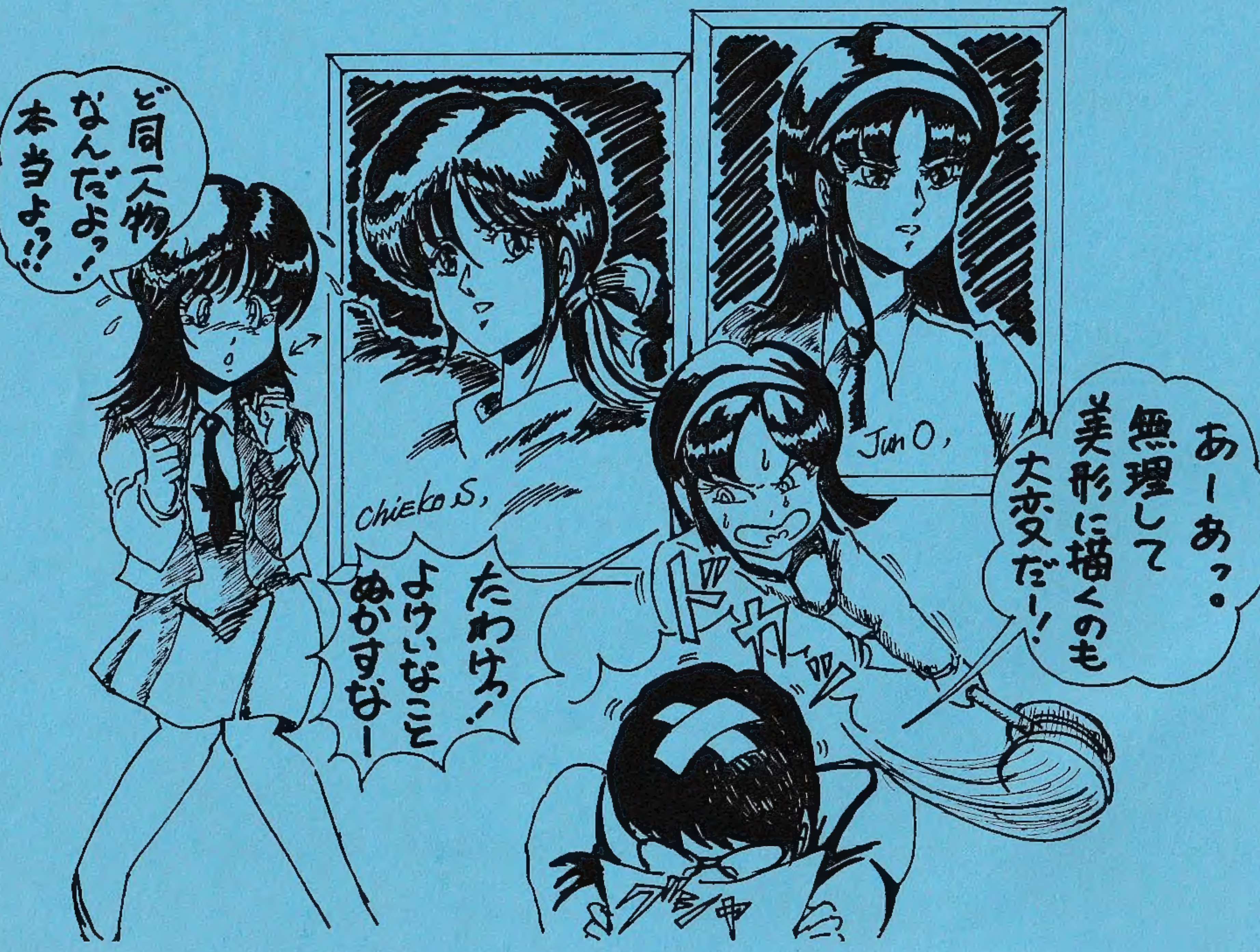
＃２，　新人、入ったんでしょ……？。

＃１，　アーッ！　それが目当てだったのねっ！　モゥー、そういう事には本当に耳が速いんだからぁ……。　解りました。　当然、５人全員写すんでしょ?!　ハイッ！　お金は前金でお願いしますワッ！　ウフッ❤！

が、よもやこの撮影行が地獄の彷徨になるとは、誰しも思わなかっただろう……。

郁ちゃんの可愛らしい微笑みに、何の疑問や不安を感じなかった自分。女の子だけのビルの中では、男はある種の快感に浸る。その快感とは何かということは、実際に自分で体験してみたら良いと思いますよ……。しかし女の子は、自分を守る為のくふうを忘れている理由ではない。

はしゃいでる男にも、いずれ解ることなのである。自分の回りを走る、何とも言えない無気味な感覚。その力を感じた時には既に遅く男はその術中にはまり、次第に衰えながらのめり込んで行くのである。と、いうようなスリルとサスペンスを追究しょうとしたゲームだったのであるが、シナリオの大幅なカットや変更により、ドタバタ喜劇となってしまった。　（尊）



【*New Face*, キャラクター設定】

Sample load #23,
【仮名】　安藤　妙子（アンドウ　タエコ）
　S43　10/1　19age,
　Tl......172cm,　　Wt......60kg,
　B-W-H,　90-60-88 (cm),　Su......23.5cm,
　Blood Type, B（RH＋）

【設定】
　プロのダンサーになるために、努力している少女である。実家は東京都内であるが、高校卒業後に親元を離れて独立。いろいろなアルバイトを体験しながら、レッスンに励む毎日を送っていたが、ちょっとしたきっかけで都と知り合い“*Phot Club*”のメンバーとして寮に転がり込んだ。
　現在、エアロビクスのインストラクターであるメンバー“如月　美由紀”と仲が良く、一緒にインストラクターをして働いている。
（性格）　気丈。＜努力家＞
（趣味）　運動。　ほとんど他の分野の会話には、ついていけない。＜知識が無い＞

　前回の美少女写真館シリーズの発売時には、できていたキャラクター。どっちかといえば、キャリア・ウーマン編の匂いがする“スタジオ・カット”に編入される予定だったが、定員５名のために没キャラとなった。
　シリーズのスペシャル版“ダブル・ヴィジョン”において、８段階のストリップ・グラフィックでデビュー。MSX$_2$ ユーザーには、他の10名のキャラクターよりも印象深い存在となったはずです。

【尊ちゃんMEMO】
　彼女のモデルは、実際にダンス好きの女性です。初めて会ったのは、私がこの世界に染まる少し前のこと。何を考えたのか、山のように溜まった仕事を放り投げて、我らアニメーター集団“*Studio DANI*”はディスコになだれ込んだのでありました。他の人には、かなりの迷惑だったのでしょうが、既に常軌を逸した連中はそんなことにはお構い無しに暴れ回ったのでありました。
　直ぐ様、他人を装った私と姫ちゃま、久美の３人は、ボックスで冷や汗をかきながら、こうなってしまった責任を擦り付けあっていた。その時、

中央で踊れなくなった彼女がこっちへ来て苦情を言ったのです。
“あの人達何とかしてよ！本当は仲間でしょ?!あんた達っ！”
“あーなっちまうと、もう駄目なんだよね。”　“そうそう。”
“でも、もうじき終わるわよ！連中、体力無いから......。”
“あんた達、何者？”
“ア、アニメーターです....。”
“そ、そうなの.....じゃあね....ﾊﾞｲﾊﾞｲ....。”未だ、我らには市民権が無いのだろうか....？
　取りあえず、こちらには女性がいたことが味方となり、早速取材に入れました。内容は単なる雑談だったんですが、その会話の中で、彼女の仕事についてやプロフィールを手に入れました。
　ラリッている連中が戻って来るまでの短い時間でしたが、なんとかお友達になれました。
　現在、彼女は、あるプロダクションに所属していましてなかなか多忙な日々を過ごしているみたいですね。電話をかけても、捕まる確率が他の友人より非常に低いのがその証拠といえます。
　最後に、イラストとモデルの共通点はというと、瞳のイメージや口もとのほくろ。また、長い髪も重要なポイントです。身長や３サイズもっとあるかも....特に胸あたりは......。（尊）

【New Face，キャラクター設定】

Sample load #28,
【仮名】　水無瀬　美紅（ミナセ　ミク）
S47　9/21　15age,
Tl......154cm,　Wt......41kg,
B-W-H,　75-56-78 (cm),　Su......21.0cm,
Blood Type, AB（RH+）

【設定】
美少女写真館“スタジオ・カット”に登場した、水無瀬　郁ちゃんの妹であります。完全に今回の、*Part*－Ⅲのためにでっち上げたキャラクターなので、目的や存在価値の低い少女となってしまいました。そもそも姉である郁ちゃんも、作者の趣味と言うことだけで、他人からは地味な少女だとして、人気が出なかったんですから。
美紅ちゃんは、今回最年少の高校一年生。東京で働いている姉、郁ちゃんを頼って上京し、都内の高校に編入した。
現在、姉の仕事を手伝いながらカメラの勉強をしている。将来の夢については未だ決まっていない。
（性格）　とても素直。皆に可愛がわれている。
<*Phot Club*の愛玩動物なみ......。>
ち、ちょっとヤバいかな......。
（趣味）　今のところ限定出来ず。
<カメラの練習中。>

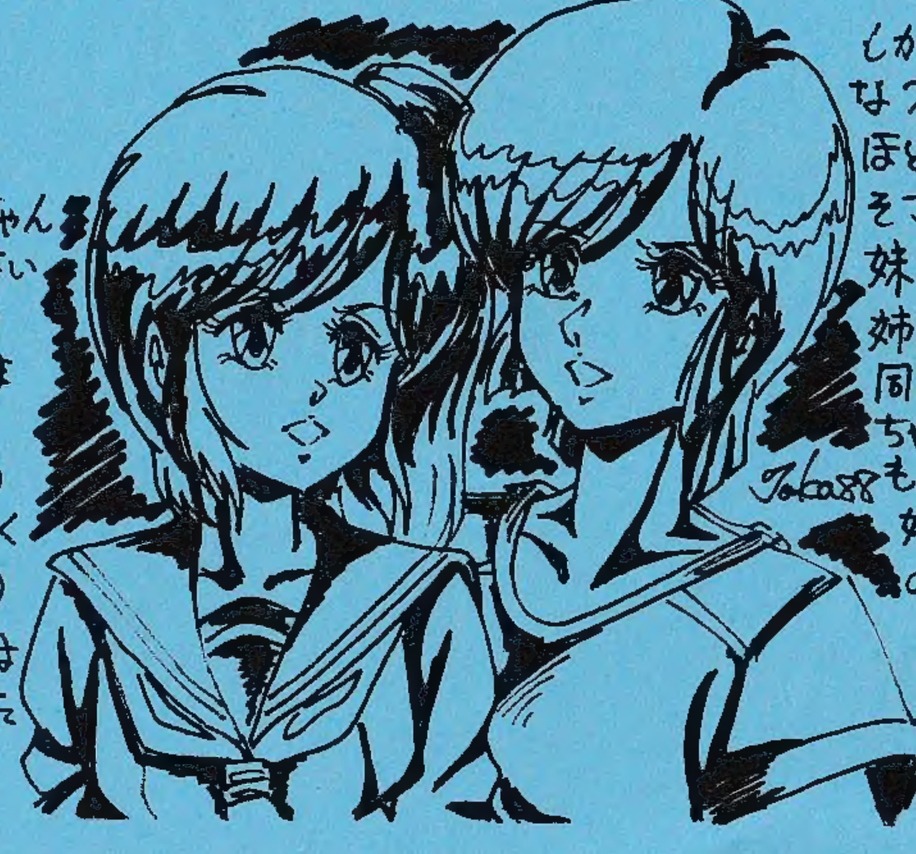
【尊ちゃんMEMO】
このキャラクターについては、直接的なモデルは存在しません。ただ、その設定について言いますと、彼女は郁ちゃんの妹として創られたのですから、なるべく彼女らがダブって見えるように注意しました。そのため瞳や髪もほぼ同じイメージとなっています。性格的な設定は、“*K*－Ⅱ，カインドゥ・ギャルズ”に登場した“杉下　舞子ちゃん”と、同じ様な少女と思って下さい。

美少女写真館は、発売当初からシリーズ化の予定が有りましたので、今回のような女子寮物の企画や設定はかなり前から存在していたんです。しかし、なかなか制作に入らなかったのは、単なる怠慢から来た結果？なのだろうか？ならば誰の......？。

水無瀬　郁ちゃんがオーナーとして登場するPart－Ⅲは、今迄のシミュレーション形式とは異なってAVG風になり、多少ゲーム性を上げております。今後シリーズ化が進むようであれば、ゲーム性もそうですが、郁ちゃんのオーナーになるための設定も納得できる物にしなければならないのだな。これが......。（尊）

☆水無瀬姉妹の影の圧力。

とりあえず、水無瀬郁ちゃんは、とびきりの人気キャラでもないくせに、当Studio“Dani”内では、かなりのファンを作ってしまいました。
まず、郁ちゃんのヌード原画の製作禁止令が発せられ、描く設定にも口を出してくるのに至りまして事実上、郁ちゃんのヌードはスタジオ・カットでの一枚となったのであります。



しかし、そのような無責任なファンの感情にこびるほど、私は弱くない。
そこで創り上げたのが妹キャラ美紅ちゃん！
姉、郁ちゃんとほとんど同じルックスを持つ美紅ちゃんは、作者の思い入れも手伝って、これからは姉にかわって、主役級の働きをするであろう。
(尊)
でも、ファンの反応が恐いとこでもあるが........。

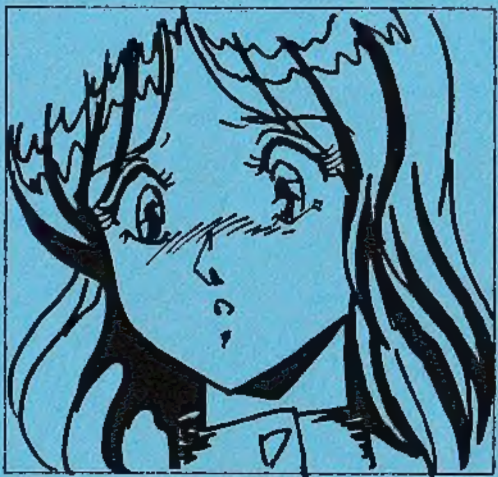
【New Face，キャラクター設定】

Sample load #32,
【仮名】　白石　真由美（シライシ　マユミ）
S42　8/15　20age,
Tl......165cm,　　Wt......52kg,
B-W-H,　83-59-85 (cm),　Su......22.5cm,
Blood Type，Ａ（ＲＨ＋）

【設定】
前作の美少女写真館“スタジオ・カット”に登場した、看護婦“和泉　亜衣ちゃん”の後輩。
亜衣ちゃんの働く病院に、採用された新米の准看護婦。世話役となった亜衣の脳天気さに、なついてしまった真由美ちゃんは、とうとう美少女写真館の寮まで遊びに来るようになり、そのままメンバーになってしまいました。
（性格）　情熱的で清潔好き。<シャワー好き>
（趣味）　ＡＶ観賞。

なんだか、*Part*－Ⅲと言うより“スタジオ・カット”の続編みたいに思えるほど、キャラクターの設定が片寄っているようですが、前回で好評を得た看護婦さんにあやかって、もう一人創ってみました。（ただ、今回は病院内のショットが無いため、看護婦の制服姿は描いていませんので、あしからず……。ﾍﾍﾍ,ｽﾝﾏﾍﾝ……。）

【尊ちゃんＭＥＭＯ】
この可愛らしい看護婦さんのモデルは、実在します。ただ、彼女は只今看護婦寮に住んで居るということだけが、設定と違っているだけで、他はほとんどそのままというぐらい、忠実に設定しています。
（勿論、名前は仮名ですが……。）
では、この娘の場合の取材活動はというと、それほど浮いた話しではなく、自分自身に深い傷を負いながらも仕事に燃た男のドキュメントである。
ウン、尊辺っ！偉いっ!!（と、社長が言うワケ..........無いか……。）
話しは昨年の末までさかのぼりますが、私は事故りました。転けました。昨年だけで３度も転がりました。私はバイクに乗るのが旨いのかヘタなのか解りませんが、その度にバイクは鳴きまして、私の方は膝が笑うのでした。（あーあ、ＴＺＲ－２５０の泣き声が聞こえるようだ。..ﾊﾊﾊ..ﾊﾊ..ﾊｧｰ）



しかし、遂にやったダ！顔面からヘッド・スライディングをした後、身体の自由が利かなくなったのです。気が付いたら救急車に乗って病院に向かっていました。
整形外科の診察室。そこには、亜衣ちゃんのモデルが居ました。私は運命的なものを感じましたが、正気にかえると何でもない事でありまして、ただあそこで事故ればどうしてもこの病院に来ることになっていたのです。しかし頭に来ることは、事故が私だけの自爆だった事と、医者の奴が人の傷を診て笑った事だ。ばっきゃーろー、こっちは痛ぇーんだ！それを何だ？“わざわざ救急車で運んで来る程のもんじゃないねぇー”だとー?!ふざけろ！このヤブー！それに何だあの手当は?!、消毒してバンドエイド貼っただけでやんの。警官にも笑われちまったぜ畜生！　で、肝心の彼女とのコンタクトはですね、仮名，亜衣ちゃんがレントゲン撮影の付き添いをしてくれていた時に“先輩ー！”と彼女がじゃれて来たのです。“これはちょっと危ないのではないかい？”と思いながら、亜衣ちゃんへ疑惑の眼差しを送る。私に気付いた亜衣ちゃんは否定の意味を込めて、懸命に首を振っていた。（やっぱり危ねーなー、あの２人....尊）

【*New Face*，キャラクター設定】

Sample load ＃33,
【仮名】　富永　章子（トミナガ　アキコ）
　Ｓ45　2/22　18age,
　Tl......160cm,　　Wt......48kg,
　B-W-H,　78-59-81 (cm),　Su......22.0cm,
　Blood Type，Ｏ（ＲＨ＋）

　さて、まだまだ続く私の取材活動は、ここ文化の中心、豊島区の池橋本町（板袋本町とも言う？）から舞台を移すことになる。（こ、こら！そこの君、地図なんかで探さぬように......。）
　看護婦の次は婦人警官だっ！などという、どこかの御人の真似をする理由じゃないが、やって来たのは、警視庁のＩ警察署。事故の後には、ちゃんとした手続がいるのだ！たとえ、自爆者でも。しかし、紺色の上着と同色のスリムスカートを身に着けた婦警さんの愛らしさには、制服フェチでもない私にも何らかの感動が伝わって来ましたよ。（おばんは、その限りではないが。）それにくらべ男の方は、どうしてこんなにきまらないのであろうか?!男に制服は勿体無いわい！私服にしろっ！男が同じ服着て歩いているところなど、私しゃー見たくもないわい!!
　私はノーマルです。　（尊）

【設定】
　またまた、前作の“スタジオ・カット”に登場した、婦人警官“川村　優子ちゃん”の後輩。
　互いにパートナーとして、チームを組んで活動するようになってから、さらに仲が良くなってしまった２人......。その２人の親密な関係が、どの様なモノか！ということは、その手の妄想がお好きな方々にお委せ致しますので、御自由に......。
（性格）　多少ドジっぽい少女。やや内気だが、その気にさせるとかなりの強者＜つわもの＞？
（趣味）　エアー・ガンとサバイバル・ゲーム。
＜なんという趣味、こいつのどこが内気なんだ?!＞
　尚、この娘の場合も勤務中のショットは無いため、制服姿は有りまへん。＜制服フェチの方、御免なさい。＞

【尊ちゃんＭＥＭＯ】
　さて、私は自爆事故についての調書を取るために、Ｉ警察署へ連れていかれたのですが、既にここでは相当な顔と成っています。とにかく、頻繁に問題を起こすため、よく免許が無くならないな？や、未だ生きてたの？とか。中には、“交通課の主”と呼び崇める者も何人かはおります。

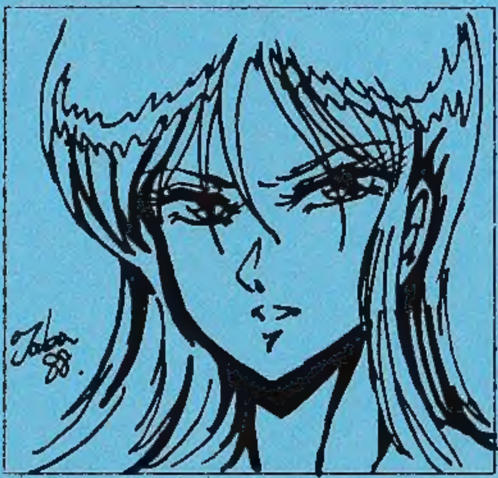
　今回、優子ちゃんのモデルさんに会うことはできませんでしたが、見習いの婦警さんと話しができました。彼女は現在、警察学校にて、教育を受けている最中と言うことで、今回このＩ署で会うことができたのは本当に極希な偶然と言えるでしょう。その彼女の特徴としては、幼い顔立ちと大きな瞳。美人と言うよりは、可愛らしいと言ったタイプで、人事ながら（彼女に警官が勤まるのだろうか？）という余計な心配をしてしまった。が、趣味を聞いた途端アホらしくなった。警官になった動機と言うのが、合法的に拳銃を所持して撃ちたい。ということで、サバイバル・ゲームが大好きとか......。さすがに、天は二物を与えずだ。性格がねじれとる。でも可愛いから許す。　（尊）
　Ｐ，Ｓ......ところで、婦警さんの正式な配属は何歳位からなんだろう。今度、優子ちゃんに聞いてみましょう。　やったぜっ！免許更新終了！これで、ブラック・リストも無効だぜよ。

【*New Face*, キャラクター設定】

Sample load #45,
【仮名】 菊地　恵（キクチ　ケイ）
S44　7/21　18age,
Tl......165cm,　Wt......54kg,
B-W-H,　83-58-88 (cm),　Su......23.0cm,
Blood Type, Ｂ（ＲＨ＋）

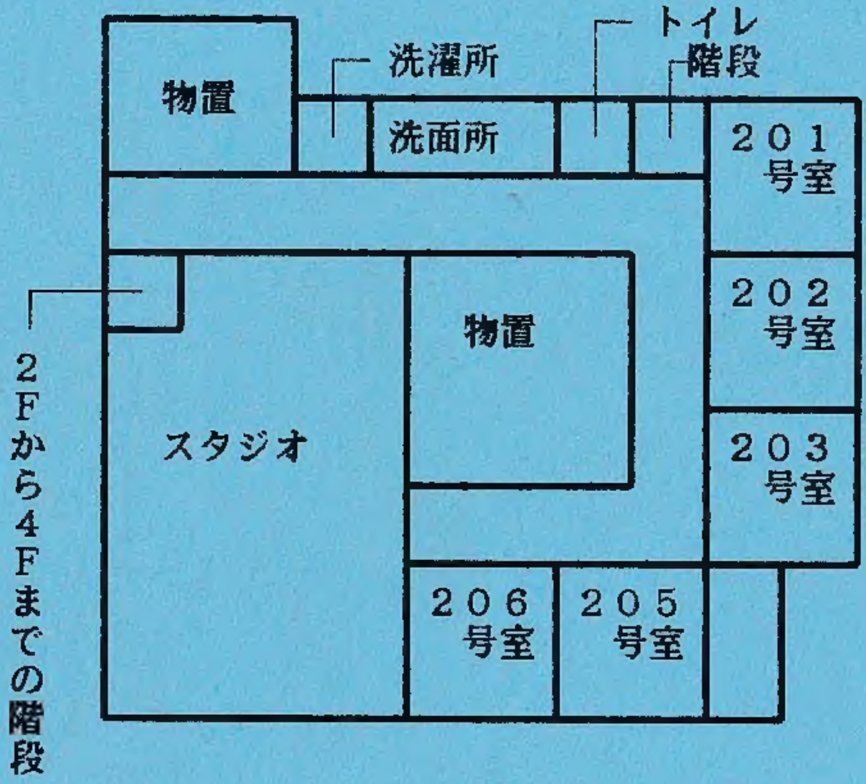
【設定】
私が未だアニメーターをしていた頃に、仕事を受けた某オリジナル・ビデオ・アニメ作品に、影響されて創ったキャラクター。
彼女自身はバンドを組まず、全ての楽器演奏を１人でこなしてしまうマルチ・プレイヤー。ライヴ・ステージでも、コンピューター・プログラムによるバック・バンドだけで、プレイする。シンガー・ソング・ライターである。作者の都合により、郁ちゃんの高校時代の親友だったという設定で、メンバーとして入居。
（性格）　気性が激しい。また気分にムラがある。ひとつの事に没頭すると何も聞こえなくなる。家事が苦手であるため、家事を引き受けている郁を尊敬している。
（趣味）　楽器演奏。歌。作曲。
＜音楽全般＞
現在は、アルバイトをしながらライヴ活動に精を出している。夢は、ロック・シンガー。

【尊ちゃんＭＥＭＯ】
“尊ちゃんー、今日暇か？渋谷にライヴ聴きに行かん?!”
“い、いや......まだ仕事が有ってさ......。”
“じゃー駄目だねぇー、俺一人で行くわ。”
“馬っ鹿野郎っ！そんな時は、たまには気晴らしも必要なんだぜっ！とか言うのが友達だろーが！ほら、早よう行こうぜよ！”
“お前仕事は？　急ぎだろ？”
“かまへん、かまへん！”
（この会話はフィクションで、実際の尊辺君の仕事振りとは多いに異なっています。）
んで、やって来ました某ライヴ・スポット。今日はパンクの日か？やたらとモヒカンがおるが？おっと、こっちにはメタルがいるゾ。という状態で、普通の状態で入った私達は見事に浮いてしまっていたのです。しかし、観客自体がこんな仮装の様な姿をするということは、私には未だに理解できんことです。

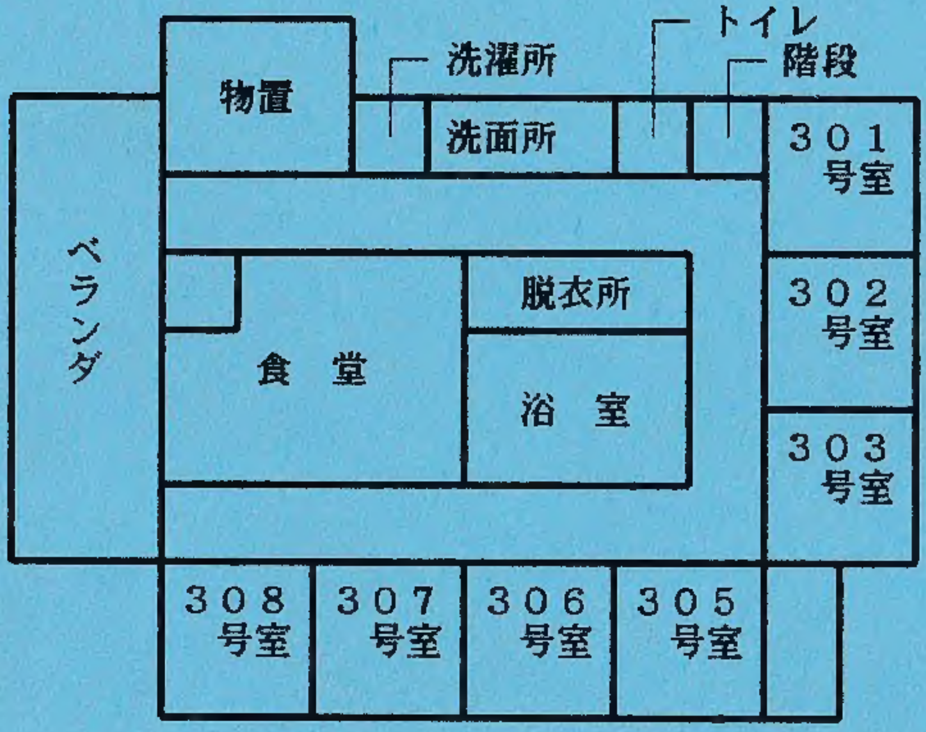


そろそろ私の友人の御目当てであり、キャラクター・モデルとなったケイちゃんの登場です。彼女の登場と供に会場内は静かになりまして、私も何か無気味さを感じました。彼女一人による演奏は、パンクではなくメタルでもありません。（古い言葉ですがテクノでありません。）しかし、誰一人店を出て行く者はなく、逆に引きつけられている様にも見えました。
“いやー美人やねっ。なっ！尊ちゃんもそう思うやろ?!”
“うむっ！素晴らしい。あの胸から腰にかけてのライン！絶品だぜよ......。”
“お前何処見とんねんっ?!　渡さへんで！　わしの女神やー!!”
“ははは、そうか。じゃ仕方無いなぁー。私は先に帰るから。じゃーね。”
“ちょっと待てぇー！そっちは楽屋やぞっ!!”
“早い者勝ちだぜよ！”　と、私は取材に走ったのである。　（尊）

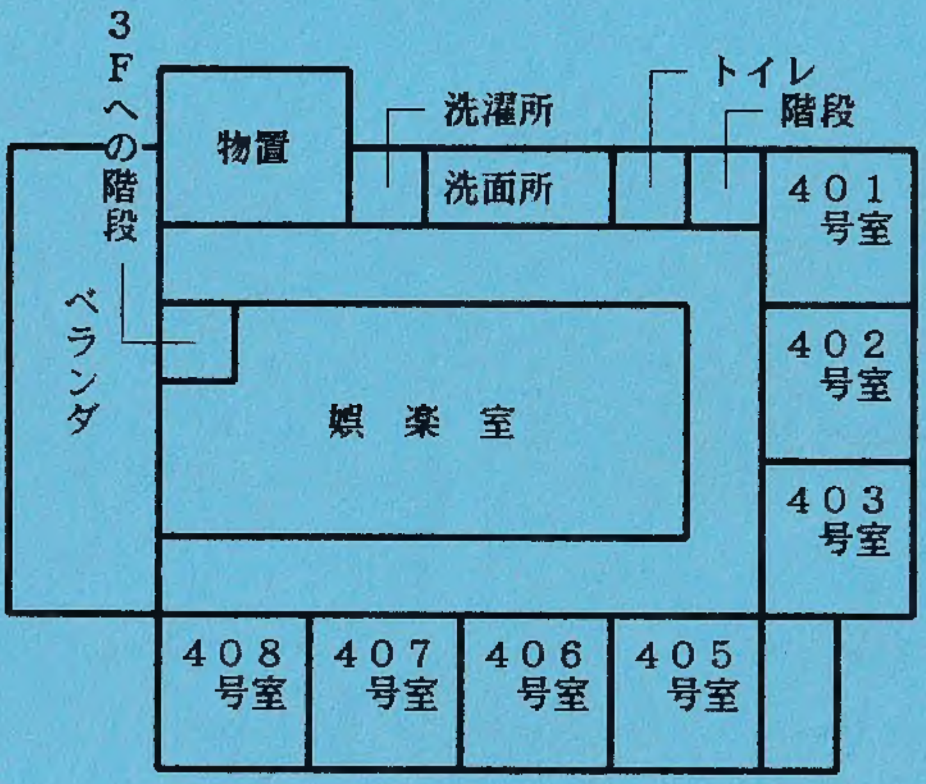
ＭＡＰ一覧



《 2F 》



《 3F 》



《 4F 》

【まずはゲームの簡単なテクニックなどを】

ゲームの目的

- 必要な女の子の写真を取りまくり、無事に帰還することが、最終目的です。
- しかし、どの女の子を撮影すればいいのかは、ゲームを進行させながら考えて下さい。
- 撮影する為には、肝心要の「カメラ」が要るわけですが、スタート時には手にしていないので、まずはそれを見つけることです。

進行など

- 館の中には様々なアイテムがあります。簡単に入手出来るものと、色々な条件を満たして、初めて手にすることが可能なものなどバライティーに富んでいます。
- 移動するだけでも体力が減ります（つまりダメージが増える）し、調べるだけでもストレスは増えますから注意、注意。（増える量はごく僅かですけど）
- メイン画面のＭＡＰ中の壁側に、小さな突起が表示されていますが、これは壁に装備されたインターホンです。壁側を向いて見れば、発見出来ます。
- インターホンにヘッドフォンがついているのを発見したら見っけもの。これを手にすれば、これから先は貴方のアドバイザー！？として、「郁ちゃん」が貴方の行動を見守り、情報があったらヘッドフォンにコールしてくれます。あまり、信頼はおけませんが・・・。
- とにかく、あとは行動のみ。当たって砕けろ！“人間シンボーだ”の世界。途中でトラップにかかって死んでも、*SAVE*は複数出来るから、各段階で*SAVE*しながらプレイすれば、とってもラクではないかと・・・思います。

【ちょっと注意事項を】

- コマンドの中で、「撮影」と「写す」がありますが、前者は撮らなければならない女の子を写すとき、後者はユーザーの趣味で写す場合のときとなっております。大変紛らわしいのですが原案者が変えるな、とのことなので。
- 撮った写真は後で、ファイルとして残すことが出来ます。

【制作に当たって】

原案・キャラ担当の尊辺がこのマニュアルを書いたのが、前頁まで。つまり、ゲームのルールや起動方法などの明記は全てこのパープりんたろう（一応キャラデザイナー）に押し付けられてしまった。ううっ・・しかし、やはり納得のいく解説程度は書かなきゃと思い、出来るだけ明記したつもりです。ページの関係上（尊辺がキャラ説明に殆んどスペースを使いきった為）説明不足もあり得ます。どうしても分からない場合があったときは、お手数でも当社の担当“明（ミン）”まで質問して下さい。

注：事項から記載されている“*PC－8801*ｍｋⅡ*SR*”とは

*PC－8801*ｍｋⅡ*SR*／ｍｋⅡ*TR*／ｍｋⅡ*FR*／ｍｋⅡ*MR*
FH／*MH*／*FA*／*MA*／*VA*／*VA2*／*VA3*
（できるだけＶ２モードで立ち上げて下さい）

・・・つまり、*PC－8801*とｍｋⅡ以外は対応してる訳です。

【パソコンを起動するワンポイントＭＥＭＯ】

- ディスクソフトを起動する際、必ずディスクを入れてからリセットボタンを押して起動して下さい。よく、ディスクを入れてから電源を押して起動する人がいますが、これは考え物。電源投入時に、ディスクドライブのヘッドが、シークする際、大切なソフトを破壊する場合があるからです。

【プレイする前に】

●まず、以下のものが揃っているか確認して下さい。

PC-8801mkⅡSRシリーズ	MSX2シリーズ
5インチ2D・・・2枚 マニュアル（本品） アンケート葉書	3．5インチ2DD マニュアル（本品） アンケート葉書

●上記の中で欠損のある場合は当社まで連絡して下さい。

【ゲームの起動方法】

●機種によって異なります。

	PC-8801mkⅡSR	MSX2
1	本体の電源を入れる	本体の電源を入れる
2	ドライブ1に「Disk1」を入れる	ドライブに「Disk」を入れる
3	ドライブ2に「Disk2」を入れる	リセットボタン（装備されていない機種は再び電源）を入れる
4	リセットボタンを押す	

●上記の方法で起動しない場合は当社までご連絡下さい。

【キー操作】

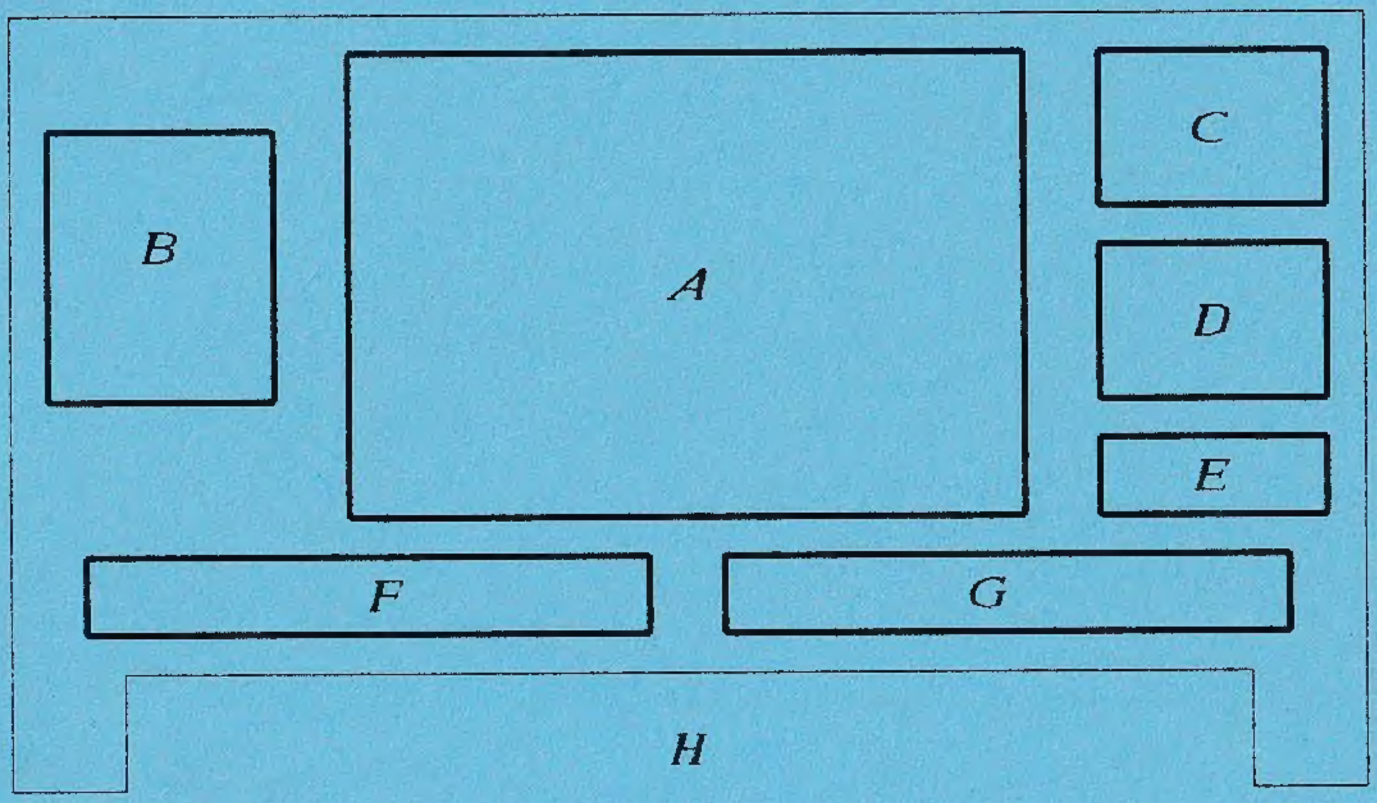
●ゲームをプレイする前に使用するキーをよく覚えておいて下さい。

	PC-8801mkⅡSR	MSX2
移動	階段で上へ移動 U 階段で下へ移動 D 前 8 左 4　6 右 後 2	階段で上へ移動 U 階段で下へ移動 D 前 ↑ 左 ←　→ 右 後 ↓
	5 移動とコマンドモードとの切り替え	SPACE 移動とコマンドモードとの切り替え
コマンド	8 選択ラインが上に移動 2 選択ラインが下に移動 ESC コマンドのキャンセル	↑ 選択ラインが上に移動 ↓ 選択ラインが下に移動 ESC コマンドのキャンセル

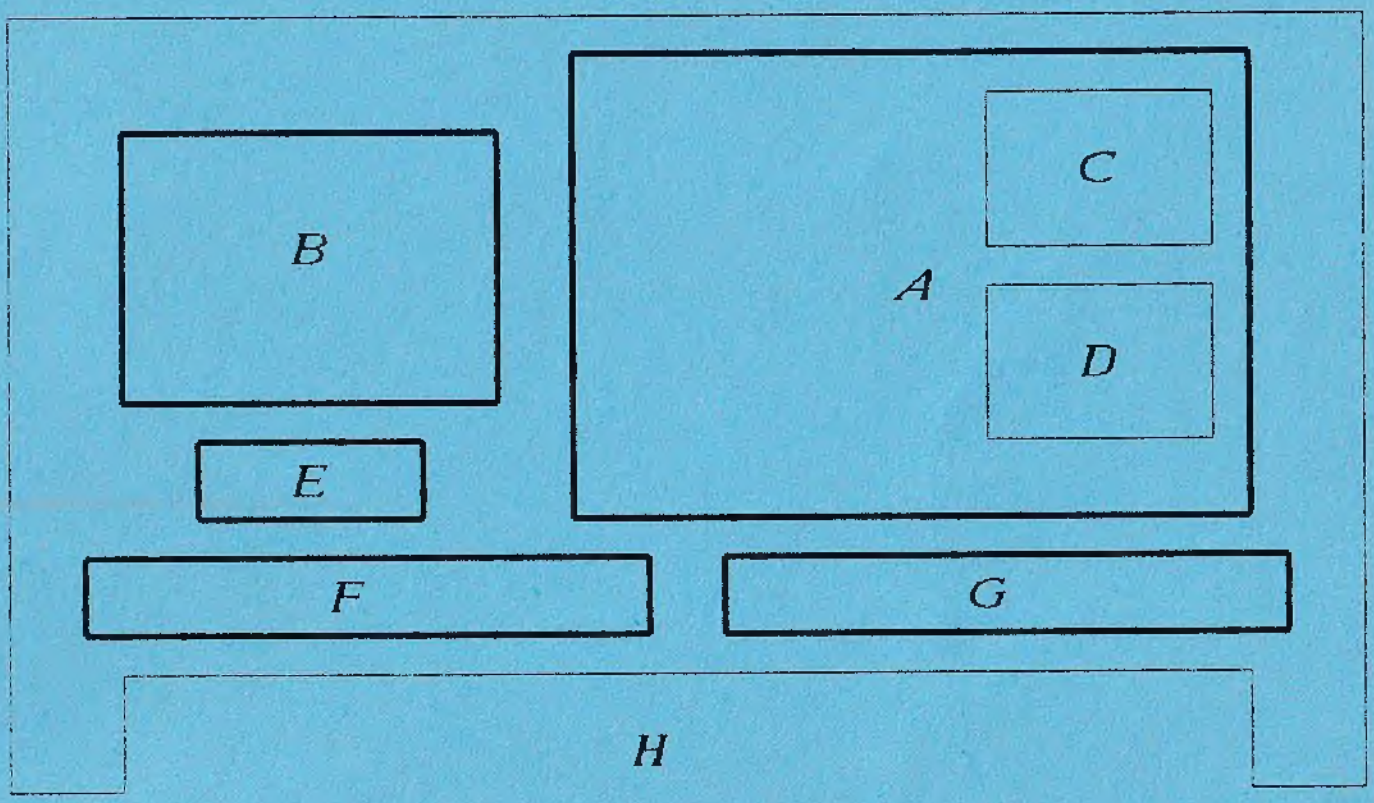
●これ以外のキーは説明がメッセージ・エリアに表示されるので、任意で押します。

【ゲームレイアウト】

PC-8801mkⅡSRシリーズ



MSX2



A：メイン画面 ―――― 現在の視界、移動場所が状況により、切り換わり表示されます。
B：コマンド ―――― 移動しない場合に選択します。
C：インフォメーション ＝ パートナーの「都ちゃん」が会話するときに表示されます。
D：アイテム ―――― アイテムを入手したときに、アップ画面で表示されます。また、アイテムの確認時にも表示されます。
E：フィルム・リメイン ＝ フィルムの残りの枚数が表示されます。
F：ダメージレベル ―――― トラップなどでダメージを受けたときに赤色で表示されます。いちばん左側に到達するとゲームオーバーとなります。
G：ストレスレベル ―――― ものを調べたり、トラップなどでダメージを受けたときに赤色で表示されます。いちばん右側に到達するとゲームオーバーとなりま。
H：メッセージ ―――― 会話中に表示が行なわれます。

注：MSX2は、CとDに限り、その都度メイン画面の上に重ねて表示されます。

HARD
ハート

〒124　東京都葛飾区新小岩２－２－１４
　　　　福原トータス２０４
TEL　０３－８３７－１８９３